



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年8月13日

上場会社名 株式会社アイスコ 上場取引所 東
コード番号 7698 URL <https://www.iceco.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 相原 貴久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 永野 泰敬 (TEL) 045(811)1302
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績 (2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	13,648	11.8	241	5.6	260	7.9	169	8.7
2024年3月期第1四半期	12,204	9.4	228	299.7	241	260.1	156	260.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	87.29	85.93
2024年3月期第1四半期	81.08	79.54

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	18,348	3,558	19.4
2024年3月期	16,756	3,431	20.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 3,557百万円 2024年3月期 3,429百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	19.00	—	9.50	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2024年5月13日開催の取締役会において、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割することを決議しました。2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は19円00銭となります。

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	6.9	500	10.5	550	10.5	355	11.3	91.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2025年3月期の業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	1,948,750株	2024年3月期	1,945,150株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	48株	2024年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	1,945,674株	2024年3月期1Q	1,927,015株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想の将来に関する記述は、業績に与える不確実な要因に係る仮定及び本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因等で大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 当社は2024年5月13日開催の取締役会において、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割をすることを決議しております。なお、株式分割考慮前に換算した2025年3月期の業績予想及び配当予想は以下の通りとなります。

- ・ 2025年3月期の業績予想 1株当たり当期純利益 通期 182円51銭
- ・ 2025年3月期の配当予想 1株当たり配当金 通期 38円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなど、景気は緩やかな回復傾向が続いておりますが、海外の景気不振や、記録的な円安進行に起因する資源・原材料価格高騰に伴う物価上昇等により、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

当社が身を置く食品流通業及びスーパーマーケット業につきましては、円安の進行や原材料価格の高騰に伴う食品の値上げにより、節約志向がより一層進行することで、消費マインドが冷え込む厳しい経営環境となっております。

このような情勢のなか、当社は当事業年度より第二次中期経営計画をスタートいたしました。第二次中期経営計画では、「環境変化への徹底対応」を基本方針とし、3つの重点テーマである「人的資本経営の実践」、「収益力の改革加速」及び「新規事業の育成」を進めてまいります。

当第1四半期累計期間は主要得意先との取引が堅調に推移したことにより、売上高13,648百万円(前年同四半期比11.8%増)、営業利益241百万円(前年同四半期比5.6%増)、経常利益260百万円(前年同四半期比7.9%増)、四半期純利益169百万円(前年同四半期比8.7%増)となりました。

各セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

a. フローズン事業

フローズン事業につきましては、売上高は、主要得意先であるドラッグストアの新規出店等により堅調に推移いたしました。利益面につきましては、人件費や物流費用の増加等により、前年同期比を下回りました。

この結果、フローズン事業の売上高は11,947百万円(前年同四半期比11.6%増)、セグメント利益は239百万円(前年同四半期比3.2%減)となりました。

b. スーパーマーケット事業

スーパーマーケット事業につきましては、売上高は、前事業年度にスーパー生鮮館TAIGA藤が丘店を出店したことにより増加しております。引き続きセグメント利益の回復に向け、管理コストの削減や、販売促進費の見直し等、抜本的な改革に取り組んでおります。

この結果、スーパーマーケット事業の売上高は1,701百万円(前年同四半期比13.3%増)、セグメント利益は1百万円(前年同四半期はセグメント損失18百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べて、1,592百万円増加し、18,348百万円となりました。これは主に、フローズン事業の売上の増加に伴い現金及び預金が584百万円、受取手形及び売掛金が969百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債は、前事業年度末に比べて、1,465百万円増加し、14,790百万円となりました。これは主に、フローズン事業の仕入の増加に伴い支払手形及び買掛金が1,312百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末に比べて、127百万円増加し、3,558百万円となりました。これは主に、利益剰余金が132百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績は、計画どおりに推移しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,435,765	3,020,345
受取手形及び売掛金	5,199,081	6,168,108
商品	704,454	751,439
未収入金	1,403,981	1,347,420
その他	23,386	13,710
貸倒引当金	△543	△648
流動資産合計	9,766,124	11,300,375
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,027,190	1,997,924
機械及び装置(純額)	138,847	134,769
車両運搬具(純額)	66,709	171,596
工具、器具及び備品(純額)	180,533	177,166
土地	3,217,359	3,217,359
その他(純額)	63,535	73,763
有形固定資産合計	5,694,176	5,772,580
無形固定資産		
ソフトウェア	18,524	17,323
その他	7,113	7,102
無形固定資産合計	25,638	24,425
投資その他の資産		
投資有価証券	32,495	9,917
繰延税金資産	542,970	669,347
保険積立金	14,965	15,183
差入保証金	669,264	547,069
その他	11,078	10,021
投資その他の資産合計	1,270,774	1,251,540
固定資産合計	6,990,588	7,048,546
資産合計	16,756,713	18,348,921

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,943,386	9,255,557
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	374,282	361,781
未払金	408,082	423,049
未払費用	604,561	811,658
未払法人税等	209,787	100,451
未払消費税等	70,450	100,289
賞与引当金	146,846	251,496
その他	90,766	71,356
流動負債合計	10,548,163	12,075,634
固定負債		
長期借入金	1,748,914	1,664,213
長期未払金	155,100	155,100
退職給付引当金	714,105	736,311
資産除去債務	120,614	120,806
その他	38,666	38,666
固定負債合計	2,777,400	2,715,097
負債合計	13,325,564	14,790,732
純資産の部		
株主資本		
資本金	372,065	373,995
資本剰余金	297,065	298,995
利益剰余金	2,751,350	2,884,239
自己株式	—	△117
株主資本合計	3,420,481	3,557,112
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,489	△58
評価・換算差額等合計	9,489	△58
新株予約権	1,178	1,135
純資産合計	3,431,149	3,558,189
負債純資産合計	16,756,713	18,348,921

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	12,204,084	13,648,703
売上原価	10,097,800	11,235,857
売上総利益	2,106,284	2,412,846
販売費及び一般管理費	1,877,856	2,171,513
営業利益	228,428	241,332
営業外収益		
受取利息及び配当金	150	0
有価証券売却益	—	9,316
不動産賃貸料	13,140	12,572
雑収入	7,108	6,233
その他	506	—
営業外収益合計	20,906	28,122
営業外費用		
支払利息	3,866	4,434
不動産賃貸費用	3,540	3,714
その他	98	424
営業外費用合計	7,505	8,573
経常利益	241,828	260,881
税引前四半期純利益	241,828	260,881
法人税等	85,595	91,034
四半期純利益	156,233	169,846

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第1四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	フローゼン事業	スーパー マーケット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,703,189	1,500,894	12,204,084	—	12,204,084
セグメント間の内部 売上高又は振替高	49,712	—	49,712	△49,712	—
計	10,752,902	1,500,894	12,253,797	△49,712	12,204,084
セグメント利益又は損失 (△) (注) 2	247,262	△18,834	228,428	—	228,428

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△49,712千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 3
	フローゼン事業	スーパー マーケット事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,947,614	1,701,089	13,648,703	—	13,648,703
セグメント間の内部 売上高又は振替高	65,703	—	65,703	△65,703	—
計	12,013,317	1,701,089	13,714,406	△65,703	13,648,703
セグメント利益(注) 2	239,472	1,860	241,332	—	241,332

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△65,703千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	68,003千円	82,323千円